



# 仲間と共に

学校目標 「めあてをもち 仲間と共に やりぬく心」 令和4年7月19日



## 「正しく知ることは相手への思いやりに」

校長 小野木義浩



三輪南小学校では、道徳の授業の充実を柱にしながら、すべての教育活動を通して「人権教育」に取り組んでいます。最近では、担当者が、計画的に放送で、人権についての絵本を読み聞かせ、その後、教室で子供たちが自分の思ったことや考えたことを交流して、人権に関する意識の高まりにつながる学び合いの取組を継続しています。

わたしたちは人権教育において、「**正しく知ることで、相手を思いやることにつながる**」という意識を大切にしています。知らないことで、失敗したり、人を傷つけたりすることもあります。子供であっても、発達段階に応じて、世の中にある人権に関する課題に触れたり、考えたりしていくことは大切です。

ところで、岐阜市では、今後解決していかねばならない人権に関わる課題を「岐阜市の12の人権課題」として位置づけています。そして、できるかぎり小・中学校でも取り上げて子供たちと話題にしていこうとしています。三輪南小学校では、学年の発達段階に合わせて12の課題を計画的に取り上げ、6年間のできる限り学ぶようにしています。

### ＜岐阜市の12の人権課題について＞

- ① **子どもの人権**・・・子供も一人の人間として基本的人権を尊重。  
※大人以上に人権を侵害されやすく、社会的に保護され護らなければならない存在。  
※子供には「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つが保障。  
国連「子供の人権条約」、岐阜市子供の権利に関する条例など法律で守られています。
- ② **高齢者の人権**・・・超高齢者社会の到来の中で、高齢者に対する就職差別、介護施設などにおける身体的・心理的差別、家族などによる無断の財産処分（経済的差別）などといった高齢者の人権侵害が大きな問題に。高齢者虐待防止法 2006年
- ③ **障がいのある人の人権**・・・一つ一つの障がいを正しく理解して適切な対応を。  
※身体障がい・知的障がい・精神障がい、発達障害、他には交通事故の後遺症になどによる高次脳機能障がい、原因のわからない難病などがありますが、それぞれの障がいやその状況によって、障がいの特性や程度が異なるため、障がいのある人たちが社会の中で生きにくい、住みにくいことになっています。※障害者基本法 障害者差別解消法 2016年
- ④ **女性の人権**・・・男女平等の原則。  
※今なお、例えば「男は仕事、女は家庭」といった男女の役割を固定的にとらえる意識が社会に根強く残り、家庭や職場において種々の男女差別を生む原因に。
- ⑤ **同和問題**・・・同和問題は日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により国民の一部の人々が長い間、経済的・社会的・文化的に低い状態に置かれることを強いられている日本固有の重大な人権問題。その他に⑥**外国人の人権** ⑦**感染症患者等の人権** ⑧**刑を終えて出所した人の人権** ⑨**犯罪被害者等の人権** ⑩**インターネットを悪用した人権侵害** ⑪**性的少数者（LGBTQ）の人権** ⑫**あらゆる人の人権**

### 夏休みスタート！リフレッシュ！子供たちにとって「よい節目」に！！

新型コロナウイルス（BA5）の感染拡大が心配ですが、感染対策に気を付けて、日頃できないことにチャレンジしたり、ひとつのことに夢中になったりできる夏休みにしたいですね。また、夏休み前までの自分を振り返り、できたことや力が付いたことはこれを明らかにさせたいです。そして、それを自信につなげたいです。夏休み明けに、元気で明るい表情の子供たちに会えるのを楽しみにしています。

